



2023年11月22日

各 位

会 社 名 株式会社トランスジェニック
代表者名 代表取締役社長 福永 健司
(コード番号 2342 東証グロース)
問合せ先 取 締 役 船 橋 泰
(電話番号 03-6551-2601)

**当社連結子会社による当社孫会社の吸収合併及び商号変更並びに
当社の商号及び定款の一部変更に関するお知らせ**

当社は、本日開催の取締役会において、当社連結子会社である株式会社新薬リサーチセンター(以下、新薬リサーチセンター)が、2024年10月1日を効力発生日(予定)として、当社孫会社である株式会社安評センター(以下、安評センター)を吸収合併(以下、本合併)すること、及び合併会社の商号につきまして、2024年6月20日に開催予定の当社第26期定時株主総会において当社商号変更に係る定款の一部変更の議案が承認されることを条件として、「株式会社トランスジェニック」に、当社商号を2024年10月1日付で「株式会社トランスジェニックグループ」に変更することを決議いたしましたので、お知らせいたします。

なお、本合併は当社連結子会社と孫会社の合併であるため、開示事項・内容を一部省略しております。

記

1. 本合併について

(1) 合併の目的

当社は、遺伝子改変マウス事業を基幹事業とする大学発バイオベンチャーとして2002年12月に東証マザーズ(現東証グロース)に上場し、過去約10年間に亘り、事業構造の強化と事業領域の拡大を目的に、積極的にCRO事業のM&Aを行ってまいりました。当社による新薬リサーチセンターと安評センターの子会社化もその一環であり、両社が有するブランドと顧客のスムーズな承継を実現するため、子会社化以降も、それぞれの商号を承継し事業を運営してまいりました。また、両社は当社創薬支援事業グループにおける主要会社と位置付けられており、その特徴は、それぞれ以下の通りとなっております。

新薬リサーチセンターは、基礎研究・探索研究の後に実施される非臨床薬効薬理試験受託領域に強みを持っている他、研究開発の最終ステージで実施される医薬・食品臨床試験受託サービスも提供しております。また、安評センターは、2021年4月に当社より移管した遺伝子改変マウス事業を有している他、小動物から大動物まで網羅した安全性試験の受託が可能です。特に、遺伝子改変マウスを用いた遺伝毒性試験は国内外で高い競争力を誇っております。また、水生生物・植物を用いた環境毒性試験に強み・特徴を有する国内では数少ないCROです。

当社は、本合併により、経営資源集約を通じた更なる事業運営の合理化、営業の強化を実現いたします。また、両社が有する強みある技術・事業の統合を通じて、シームレスなトータルサービスの提供が可能な、強い競争力を有する創薬支援事業の中核会社を設立し、企業価値の最大化を図ってまいります。

また、合併後の新会社の商号については、当社が創業時より大切にしてきた基本理念「創一流」のもと、今後も、グループの中核会社として変化を恐れず果敢に挑戦し続ける意思を込めて「トランスジェニック」を承継することといたします。

(2) 本合併の要旨

①本合併の日程

取締役会決議日（合併当事会社）	2023年11月22日
当社取締役会決議日	2023年11月22日
合併契約書締結日	2024年5月16日（予定）
合併承認株主総会（合併当事会社）	2024年6月13日（予定）
効力発生日	2024年10月1日（予定）

②本合併の方式

新薬リサーチセンターを存続会社、安評センターを消滅会社とする吸収合併方式とします。

③本合併に係る割当ての内容

該当事項はありません。

④本合併に伴う新株予約権及び新株予約権付社債に関する取扱い

該当事項はありません。

(3) 本合併当事会社の概要

	存続会社	消滅会社
① 名 称	株式会社新薬リサーチセンター	株式会社安評センター
② 所 在 地	東京都千代田区有楽町一丁目7番13号	静岡県磐田市塩新田582番地2
③ 代表者の役職・氏名	代表取締役社長 福永 健司	代表取締役社長 福永 健司
④ 事 業 内 容	医薬品、化学品、医療機器、食品等の非臨床試験（薬効薬理、機能性試験）及び医薬品、食品等の臨床試験（薬物動態を含む）	・医薬、農薬を主に化学物質の安全性に関する試験研究受託 ・遺伝子改変マウスの作製受託、モデルマウスの販売や作製モデルマウスを用いた非臨床試験の受託
⑤ 資 本 金	5,000 万円	10,000 万円
⑥ 設 立 年 月 日	2013 年 4 月	2018 年 4 月
⑦ 大株主及び持株比率	株式会社トランスジェニック 100.0%	株式会社新薬リサーチセンター 100.0%
⑧ 直前事業年度の経営成績及び財政状態（2023年3月期）		
純 資 産	595 百万円	201 百万円
総 資 産	1,333 百万円	1,810 百万円
1 株 当 たり 純 資 産	45,896 円	14,423 円
売 上 高	1,078 百万円	1,096 百万円
営 業 利 益 (△ 営 業 損 失)	57 百万円	△89 百万円
経 常 利 益 (△ 経 常 損 失)	47 百万円	△91 百万円
当 期 純 損 失 (△)	△183 百万円	△100 百万円
1 株 当 たり 当 期 純 損 失 (△)	△14,947 円	△7,208 円

(4) 本合併後の状況

本合併後の存続会社の商号変更については、下記2をご参照ください。その他所在地、事業内容、資本金に変更はありません。

(5) 今後の見通し

本合併は当社の連結子会社と孫会社の合併であるため、当社連結業績に与える影響は軽微であります。

2. 当社連結子会社の商号変更について

(1) 変更の理由

本合併に伴い、新会社の商号については、当社が創業時より大切にしてきた基本理念「創一流」のもと、今後も、グループの中核会社として変化を恐れず果敢に挑戦し続ける意思を込めて「トランスジェニック」を承継することといたします。

なお、本商号変更は、2024年6月13日に開催予定の新薬リサーチセンターの第11期定時株主総会において本商号変更に係る定款の一部変更の議案が承認されることが条件となります。

(2) 新商号

株式会社トランスジェニック（英文名：TRANSGENIC INC.）

(3) 変更予定日

2024年10月1日

3. 当社の商号の変更及び定款の一部変更について

(1) 変更の理由

今後、創薬支援事業及び投資・コンサルティング事業の拡大成長を一段と加速させ、企業価値向上を図る上で、純粋持株会社としての当社の位置付けを明確にするため、商号を「株式会社トランスジェニックグループ」に変更することを決定しました。

なお、本商号変更は、2024年6月20日に開催予定の当社第26期定時株主総会において本商号変更に係る定款の一部変更の議案が承認されることが条件となります。

(2) 新商号

株式会社トランスジェニックグループ
（英文名：TRANSGENIC GROUP INC.）

(3) 変更予定日

2024年10月1日

(4) 定款変更の内容

（下線部は変更部分を示します。）

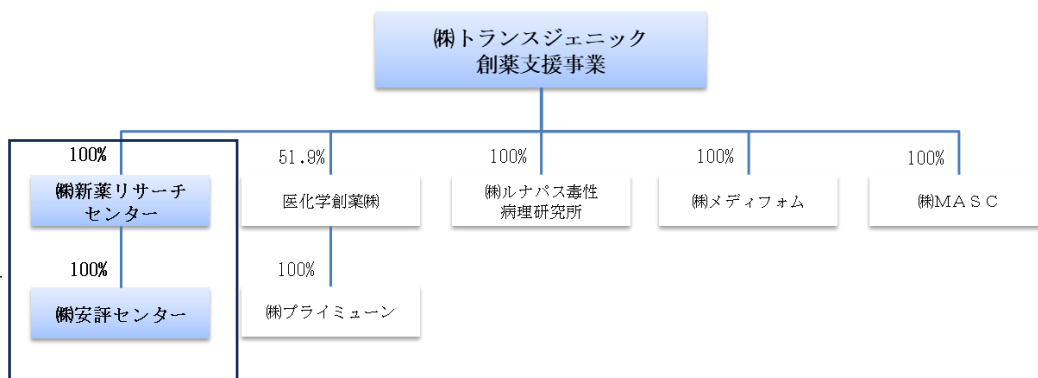
現行定款	変更案
（商号） 第1条 当社は、株式会社トランスジェニックと称し、英文では、 <u>TRANSGENIC INC.</u> と表示する。	（商号） 第1条 当社は、株式会社トランスジェニックグループと称し、英文では、 <u>TRANSGENIC GROUP INC.</u> と表示する。

以上

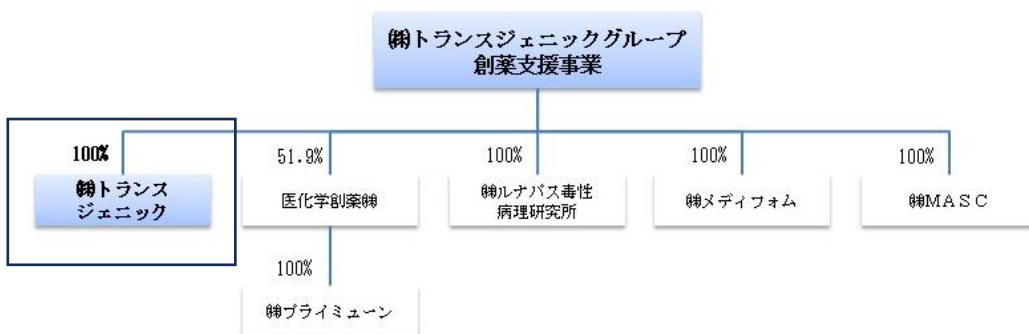
◆ご参考

<創薬支援事業グループ資本構成>

本合併前



本合併後



<本合併イメージ>

本合併前	研究開発ステージ			
	基礎研究 探索研究	非臨床試験 (薬効薬理)	非臨床試験 (安全性)	臨床試験
株式会社新薬リサーチセンター NDRC NEW DRUG RESEARCH CENTER		➡		➡
株式会社安評センター BSRC BioSafety Research Center	➡		➡	
合併				
本合併後	基礎研究・探索研究から非臨床・臨床領域まで、 一貫通員のシームレスなトータルサービスを提供			
合併会社：(株)トランスジェニック Trans Genic Inc.	➡			